

bethel hospice letter summer

ホスピスだより

tender loving care vol.16



松山ベテル病院ホスピス病棟

〒790-0833

松山市祝谷6丁目1229番地

TEL 089(925)5000

FAX 089(925)5599

ホームページ <http://www.bethel.or.jp/>



医療法人 聖愛会

松山ベテル病院

ベテルに届いたメッセージ



井上忠義様

～ベテル病院ホスピス病棟に入院して感じたこと～

私はとにかく頑固なほどの病院嫌いで、銀行退職後、13年間一度も健康診断や人間ドックといったことから、すべて逃げてきた人間です。それでいて体に良いことを心がけていたかというとまさに真逆で、酒やタバコは約40年以上一度もやめることなく運動も月1回のゴルフをするぐらいの生活を続けてきました。



父が94歳、母が白寿と長命のDNAを受け継いでいると過信していたのでしょうか。昨年から徐々に体調を崩し、ついには救急車で前病院に運ばれました。その時、いきなりのガンの宣告を受け、初の入院生活が始まりました。約三ヶ月の間、抗がん剤をしながら入退院を繰り返しました。昨年、無二の親友がこちらのホスピス病棟で最期を迎えたことを思い出し、今回お世話になることになりました。前病院と違い、個室だし、部屋も新しく全てにおいて快適で、入居した日からしばらくは病気のことを忘れ、興奮しました。約4ヵ月間の闘病生活で、一番心に残ることは、看護師さんの献身的で愛情に満ちた介護にはただただ感謝の気持ちでいっぱいです。過酷な労働条件にも関わらず、常に明るく患者さんと向き合う姿勢は誰にもできることではありません。それから、今回入院して常に励ましてくれる家族がいてくれることがどれだけありがたいかひしひしと感じています。



最後になりますが、5月3日の私の65歳の誕生日には、坪田先生他、看護師さんたちによる温かい寄せ書きのサプライズをいただき、ありがとうございます。これからも残された人生を有意義に過ごすことができたら幸いです。

今後とも宜しく願いいたします。



～季節を感じて～

(4 階病棟 看護師 飯田 真理子)

桜が満開となり春の訪れを感じていましたが、毎日が目まぐるしい程あっという間に過ぎていき、気付けば新緑の青葉がまぶしい程際立ち、風が心地よい季節となりました。同じ時間を与えられて過ごしているはずなのですが、時の流れがとても速いと感じます。

そこで、少し立ち止まりゆっくりと季節を感じる時間を作ろうと、近場ではありますが松山城に登ってきました。



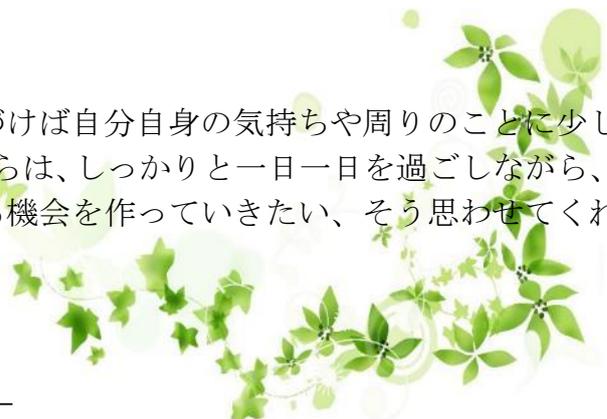
大きな木が生い茂ってトンネルのようになっており、木漏れ日がキラキラと射してとても綺麗でした。ツツジを見たり、鳥のさえずりを聞きながらゆっくりと登っていくと、あっという間に到着です。休日ということもあり、大勢の方が思い思いに松山城や松山城から見える景色を楽しんでいました。ちょうどお天気にも恵まれて、澄み渡る青空と松山城の周りの木々の緑が鮮やかなコントラストをなしていました。初夏を感じさせるような日差しでしたが、心地よい風に吹かれながらかき氷を食べて、しばらくのんびりと過ごしてきました。



数時間という時間でしたが、自然を感じる事ができたこの時間は、私にとってとても有意義な時間となりました。

普段あまり意識していませんでしたが、確実に季節は巡っていました。そして、実際に自分の目で見たり聞いたり五感で感じた自然は、とても温かく、そして気持ちをほぐしてくれました。

毎日毎日を慌ただしく過ごしていて、気づけば自分自身の気持ちや周りのことに少し鈍感になっていたような気がします。これからは、しっかりと一日一日を過ごしながら、時に立ち止まりゆっくりと自分と向き合える機会を作っていきたい、そう思わせてくれる時間でした。



★ベテル4階 一周旅行★

中田さんは訪室するといつも、

「みんなに迷惑をかけてすまんね。何も出来ん様になってしもうた」「足が腫れて歩けん様になってしもうてつまらんね」「若い時にはいろいろな所に旅行へ行った」と言っていました。リンパ浮腫で大きくなった両足、自分で寝返りをすることも難しくベッドの上が生活の場でした。

そんなある日、午前中の検温に訪室した際に、いつものように「いろいろな所に旅行に行った」と言われた言葉にふっと思い立ち「遠くには出かけれませんが、それじゃ今からベテル4階病棟一周旅行に出かけましょう」と提案すると、少し考えて「行ってみようか」と言われ、ベッドのまま病棟を散歩しました。新しくなった病棟の案内を兼ねて、中田さんとの旅行の様子を紹介させていただきます。

麻下美術館



エデンの見えるダイルーム



雛人形広場



ベテル水族館



ベテル喫茶店



坂の上の雲が見えるテラス



桜の下で娘さんと



入院されている患者さんの中にはいろいろな趣味を持っている方がおられます。本当に才能豊かです。そんな患者さんの作品を廊下に展示して頂き時々作品展を行っています。ダイルームでは音楽会を開催したり、季節に合わせ雛人形や5月人形や七夕飾りなどを行っています。施設管理のTさんが自宅で飼っている大きなランチュウをつれてきてお世話をしてくれています。オープンキッチンがありボランティアさんがティーサービスの準備をしてくれます。テラスは少し狭くなりましたが今の時期は清々しい風が吹いています。夏にはビア・ガーデンや芋炊きなども行う予定です。最後は桜の下で娘さんと看護師さんと記念写真！

患者様作品展



中川 清美様

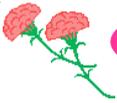


70歳を超えて自己流で始められたそうです。すごい！



加藤 スゞ子様





ボランティア募集しています！！



病室へのティーサービスにご奉仕くださる方、病棟のお花やベランダの園芸のお世話をしてくださる方、チャペルでのレクリエーションにご協力くださる方等々。※「聖愛会ボランティア説明会」（無料）の受講が必要です。心身ともに健康な方で、定期的・継続的に活動いただける方の問い合わせをお待ちしております。

TEL:(089) 925-5000 FAX:(089) 925-5599 E-mail:volunteer@bethel.or.jp

(ボランティア委員会 担当：森)



ホスピス献金をお願いします！！

ホスピス献金は、ホスピス病棟や難病病棟の援助等、(医)聖愛会の諸活動の援助の為に(医)聖愛会に寄付として頂いております。

皆様方の暖かいご支援をお願い申し上げます。

★現金送金★

〒790-0833 松山市祝谷6丁目1229番地
松山ベテル後援会(松山ベテル病院内)

★郵便振替口座★

口座番号：01610-2-25364 名義：松山ベテル後援会
※「ホスピス献金」として献げる旨と「金額」をご記入ください。



編集後記

松山ベテル病院には立派な桜の木が3本あり、4月には見事な花を見せてくれます。ベテル病院開設の時に植樹されたものと聞いています。30年以上たち、今が一番の見ごろです。皆様に見ていただきたく、季節は過ぎてしまいましたが表紙の写真にしてみました。

編集委員 越智・實好・稲田・戸田